

大塚小学校の「思いを形にする」3ステップ

代表委員会で学校生活をふりかえる。

代表委員会では、学校生活の中で「気になっていること」を、持ち寄って話し合うことを確認します。「今まま」が全てではなく、新しく取組を考えたり、今あるものを変えることができるこも確認します。（最初の代表委員会で先生から伝える。）

学校生活の「気になること」を話し合う。

代表委員会で、それぞれの学級で意見として出た「気になっていること」を話し合います。話し合いの中で、みんなで「こういうことをしたい」「こんな風に変えたい」ということになれば、意見をまとめて先生に相談します。（代表委員会で、隔月ごとに話し合う。）

1

「したいこと」「変えたいこと」を提案する

2

「したいこと」「変えたいこと」を実現するために、校長先生に提案しに行きます。「何をしたいのか」「どう変えたいのか」を具体的に伝えられる様に、代表委員会で話し合います。（代表委員会での話し合い。子どもたちの思いを教職員間でも、確認する。）

3

意見を重ね合わせながら、一つの「思い」にしていく

時には、先生から「意見の足らないところ」や「変えた方がいいところ」を教えてもらうことがあります。そんな時は、もう一度みんなで話し合います。子どもたちだけでなく、大人も含めたみんなの意見を重ねながら、一つの「思い」にしていきます。（校長先生からのアドバイス。）

いろいろな意見を取り入れ、みんなが納得する形で「思いを形に」

最初に考えていたものとは、違うかもしれません、それが「みんなの意見を取り入れる」ことであり、「みんなの思いを形にする」ということです。「したいこと」「変えたいこと」が実現すると決まってからが始まりです。新たな「きまり」を守り、楽しく活動できる様に、声を掛け合ったり、時には更にきまりを変えたりしていきます。（「大塚小学校のやくそく」や学校ホームページ等で公表し、みんなで確認する。）